

# Hondaモバイルパワーパックによるエネルギーマネージメントコンセプト

(実施期間：2017～ )

技術テーマ区分番号：⑬

主な実施場所：本田技術研究所（埼玉県和光市）

## 取組活動の内容

### 事業目的・概要

- 再生可能エネルギーを、身近な暮らしのさまざまなシーンで活用できる技術コンセプト。
- Hondaは電動モビリティとエネルギーサービスをつなぐことで、自由な移動と再生可能エネルギーの利用拡大への貢献を目指しています。
- その実現手段の一つである可搬型バッテリー「Honda Mobile Power Pack (モバイルパワーパック)」は、これまで電動二輪車などに活用してきましたが、更に暮らしにまで広げた世界観を提示します。特にその可搬性に着目し、野外など電力インフラのない場所での電源供給など、いつでもどこでも再生可能エネルギーの利用を可能にします。
- クリーンなエネルギーによる移動と暮らしの実現に向け、モバイルパワーパックを始めとするエネルギーマネージメント技術の活用を探索するパートナーを求めています。

## イメージ図



図1：Hondaエネルギーマネージメントコンセプト世界観



図2：有事における活用事例 電気のバケツリレー